



平成25年 春の交通安全県民運動

「スローガン」

「交通ルール 守って広げる 無事故の輪」

4月6日(土)から4月15日(月)までの10日間、「平成25年春の交通安全県民運動」が県下一斉に実施されました。

これに先立ち5日(金)、津山リージョンセンターにおいて、「平成25年春の交通安全県民運動推進大会」が開催され、関係者約300名が参加しました。

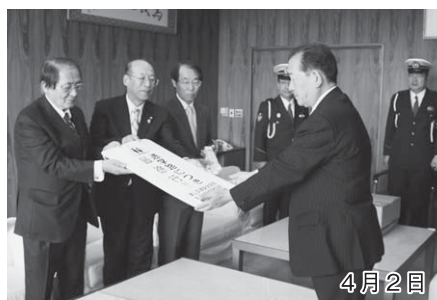
大会では、伊原木岡山県知事、宮地津山市長、山崎鏡野町長がそれぞれあいさつし、津山ひかり学園による和太鼓演奏、関係団体代表者による決意表明が行われました。

また、美作国キヤラクター「かたみくん」、岡山県警察の「LEDマン」、津山市からは「けんちゃん」も応援にかけつけ、交通安全を呼びかけました。

4月2日(火)、津山交通安全協会、津山安全運転管理者協議会、津山運行管理者協議会より、交通安全資器材(反射アルミ電柱標識・夜光タスキ)を頂きました。

4月8日(月)、夢広場において、交通安全テント村が、行われ、大野保育園園児が、ドライバーへ啓発用品を配布し、交通安全を呼びかけました。

4月9日(火)、トマト銀行から夜光タスキを頂きました。



4月2日



4月9日



4月8日